

ウェブセミナー:2020年 株主総会のポイント

日時 2020年4月中旬(予定) ※ 録画のためお好きな時間に視聴いただけます。

視聴方法 インターネットを利用したウェブセミナーとなります。URL等、視聴方法は追ってご案内いたします。

参加費 無料で視聴いただけます。

会社法において、株式会社における最も重要な意思決定機関は株主総会であるとされています。しかしながら、過去長期間にわたり、株主総会は形骸化し、また、総会屋が支配する形で進み、株主や投資家からは重要視されていませんでした。それが、最近10年間で大きく変貌し、機関投資家にとっても極めて重要な会合であるという高まっています。

そこで今回は、本年度の株主総会シーズンに向けてこのテーマを深掘りすべく、株主総会運営やIRコンサルティングの専門家である加藤佳史氏をお招きしてご講演をいただくこととなりました。

当日は、会社法における株主総会の目的、株主総会の実務上の運営ポイント、実際の株主総会の概要や、これまでの株主総会の変遷について、最新トピックスを交えながら詳しくご解説いただきます。また、機関投資家がどのように株主総会を位置付けているかという側面から、特に近時顕著となっているアクティビストのご説明いただくほか、将来の株主総会の方向性についてのご意見もお伺いしたいと思います。

講師

加藤 佳史 (かとう よしふみ)氏
三井住友信託銀行 証券代行コンサルティング部 IR 担当部長

1984年東京大学法学部卒業後、三井信託銀行入社。法人向け融資業務等を経験し、1991年に日本格付研究所(JCR)に出向し、債券格付け業務に従事。その後、1993年から三井信託銀行、中央三井信託銀行及び中央三井アセット信託銀行にて17年間、一貫して日本株式アナリスト、ファンドマネージャー業務に従事し、多数の企業分析や株価評価を実施。

2010年から2012年の内部監査業務を経て、2012年から三井住友信託銀行証券代行コンサルティング部において、大規模企業から中堅企業まで多数の企業向けに、株主総会運営サポートや、IRコンサル及びコーポレートガバナンスコンサル(コーポレートガバナンスコード対応コンサル、取締役会実効性評価コンサル、委員会設置コンサル他)を実施し、現在に至る。

日本アナリスト協会検定会員、金融内部監査士資格保有者、日本IR学会会員、実践コーポレートガバナンス研究会会員。



今後の勉強会予定 (恐縮ながら事前のお申し込みはお受けしていません)

- 第114回 【題目】[仮題] 海上自衛隊式 最新・最強のリーダーシップ理論から学ぶ
5月19日(火) 【講師】伊藤俊幸氏(金沢工業大学 大学院 虎ノ門キャンパス イノベーションマネジメント研究科 教授)
- 第115回 【題目】[仮題] 監査役事件簿
6月10日(水) 【講師】眞田宗興氏(株式会社システムインテグレーター 常勤監査役)

主催



一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: www.icgj.org | Mail: contact@icgj.org | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F